

大ベストセラー『里山資本主義』の筆者が贈る最新刊

藻谷浩介 著

文藝春秋刊 4月25日発売

『世界まちかど地政学NEXT』



文藝春秋刊 本体1200円+税 292p

世界105カ国をわたり歩いてきた著者が描き出す、各国の地政学的ダイナミズム――

- ・高架上の遊歩道「ハイライン」にみるNYの都市再生
- ・平和の配当に潜む毒饅頭、東ティモール
- ・テロの爪痕の残る国際リゾート地ニースを脅かす排外気分
- ・高級モールとスラム以下の生活が混在する南米アスンシオン
- ・バルカンの火薬庫、歴史に見る戦争と平和の分かれ道とは

中国資本の皮算用がうごめくラオスから、格差最小富裕国ルクセンブルクに学ぶ叡智まで、日本の未来へのヒントとなる世界経済のリアルがここに。



藻谷浩介(もたに・こうすけ)

1964年山口県生まれ。地域エコノミスト。(株)日本政策投資銀行参事役を経て、現在、(株)日本総合研究所調査部主席研究員。東京大学法学部卒業。米コロンビア大学経営大学院卒業。著書に『実測！ニッポンの地域力』『デフレの正体』『世界まちかど地政学』、共著に『里山資本主義』(NHK広島取材班)、『経済成長なき幸福国家論』(平田オリザ氏)、対談集『完本しなやかな日本列島のつくりかた』などがある。

各媒体にてぜひ本書をお取り上げいただければ幸いです。TV・ラジオ出演、著者インタビュー等のお申込みは気軽にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先 文藝春秋

プロモーション部 03-3288-6142 pr@bunshun.co.jp